

研究成果発表会予稿集（成果概要）の様式

- 平成 22年度研究助成費募集要領4ページ5. -

研究助成を受けた研究の結果は 2 年後の秋（10 月下旬）に開催予定の研究成果発表会で発表していただくこととなります。この発表会のために研究成果発表会予稿集を発行して配布することとしております。

次のページの様式を参考に版下原稿を作成するとともにワードファイルを F D , C D またはメール添付としてお送りください。

表題(14pt)

副題(必要に応じて)(12pt)

財団太郎

(大学 学部 学科・准教授)

財団花子

(大学大学院 研究科 専攻・博士後期課程 年)

1. はじめに

このファイルは成果報告書を作成するために必要とされるレイアウトやフォント等の基本的な情報が記述されているサンプル原稿です。

本報告書は著者が作成した原稿をそのまま縮小せずにオフセット印刷をしますので、ここに記載されている事項に従い、プリンタを用いて版下原稿を作成して下さい。

原稿はA4 サイズ1 段組, 2 ページにまとめて下さい。それ以外のページ数では受け付けられませんのでご注意ください。用紙サイズはA4 をお使い下さい。上下辺, 左右辺ともマージンは2.5cm とします。ヘッダー, フッターは設けません。文字は36 行で作成して下さい。

本文の日本語のフォントは明朝体, 英語のフォントはTimes をご利用ください。

2. 図表, 数式について

図表の前後には空白行を1 行設け, 図のキャプションは図の下に, 表のキャプションは表の上に置いてください

表 1 表のキャプションは表の上に

<i>No.</i>	<i>Real</i>	<i>Estimated</i>
1	1.5	1.2
2	2.5	2.3
3	3.5	3.4

研究業績

[1] 末尾に当助成に関わる主な研究業績を発表年月順に記載してください。

[2] 財団太郎, 財団花子: 論文タイトル, 学会論文誌, Vol.1, No.2, pp.123-130, 2009.